

研究部便り



読み物資料の活用

～12月11日 全市授業研究会（小学校）に向けて

12月11日(金)、西宮の沢小学校の樫先生による授業実践が行われます。11月19日と12月3日に行われた学習会では、指導案の検討をしました。

今回は、「わたしたちの道徳」の資料、「お月さまとコロ」で価値項目は1ー(4)「正直・誠実」です。

樫先生は、この資料で特に「正直」の方に焦点を当てて実践したいという思いがあり、資料で大事にしたい場面や言葉を絞って学習の流れを考えました。どんな価値に迫るかで主発問にかかる場面も、登場人物の扱いも異なります。それが「資料の活かし方」を考える上で、とても大切なことだと考えさせられる学習会でした。

本番の授業実践前に、ぜひ資料に目を通して、「自分なら…」という思いをもって参加していただけたらと思います。

本時の目標

- 涙が出てきたコロの心情を考える活動を通して、素直になれた時の心地よさを感じ正直に生活しようとする心情を育てる。

本時の展開

学習の流れと子どもの思考の流れ	教師のかかわり
<p>○資料読み聞かせ。</p> <p>○コロはギロのことをどう思っているのか？</p> <p>素直になれない</p> <ul style="list-style-type: none"> つまらないことをいう 僕の気持ちを考えてない くだらないことにさそる おもしろくない しつこい 気に入らない <p>意地悪なやつ</p> <p>いじわるをしていたのに…</p> <p>涙が出てきたときにコロの考えていたことは？</p> <ul style="list-style-type: none"> つかれた、こまつた どっちにしていいかわからない 一人になっちゃう さびしい 友達が欲しい <p>素直になれない</p> <p>謝りたいのに謝れない</p> <p>自分が悪かったって思ってる</p> <p>素直にあやまらなかったことってあるの？</p> <ul style="list-style-type: none"> けんかしたときね… おこられたときね… <p>素直になれたから気持ちいい</p> <p>素直になれたのが辛かったんだ。</p> <p>○素直に謝れたコロの気持ちを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> すっきりした。 さわやか。 ほっとした。 うれしい。 <p>素直になれたから気持ちいい</p> <p>○本時の学習を振り返る。（書く活動）</p>	<p>解できるように掲示物を工夫する。</p> <p>二人の役割演技を通して素直になれないコロが意地悪をしてしまう気持ちへの共感を高めていく。</p> <p>書く活動を行う。</p>

意地悪の理解か、共感か？

意地悪を言ってしまうコロの気持ちを理解するための役割演技。共感は授業終盤のコロの気持ちを考える場面だろう。

普通は意地悪をしている方が涙を流すことはないはず…

子どもたちが一番考えたいのはここだろう。

樫先生の板書計画。細案とも言えるようなこの1枚。授業のイメージがしっかりとできています。当日の指導案に載せてもらうことにしました。